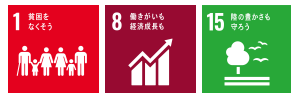


要請番号 (JL51523A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	A101 コミュニティ開発	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ビヒガ・カウンティ政府、農業局

2) 配属機関名 (日本語)

エムハヤ・サブカウンティ農業事務所

3) 任地 (ビヒガ郡エムハヤ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 7.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ビヒガカウンティ政府農業局傘下の農業事務所である。農業、アグリビジネス等の農業普及員を擁し、農家への農業普及活動、農業の調整・管理・技術指導などを行っている。JICAは、2015年まで「小規模園芸農民組織強化・振興ユニットプロジェクト(SHEP UP)」を実施し、カウンティ主導で地域の農民組織への研修を中心とした能力向上支援を行った。

同カウンティには他に4つのサブカウンティがあり、それぞれのサブカウンティでJICA海外協力隊員が派遣され活動した。同配属先では3代目の要請となる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地は大都市キスムに隣接する山岳地域にあり、多くの小規模農家が居住している。若者の農業離れが問題となっている。協力隊員には、小学校での農業クラブを通し、子供たちに農業の魅力を伝えたり、小規模農家の課題に取り組み収入向上への貢献が期待されている。初代隊員は、カウンティ政府が推進する4品目(メイズ、バナナ、鶏、牛)に関する農業ワークショップ運営の補助、農家に対する会計講義、学校で簿記普及活動等を行った。前任隊員は、主食のメイズが不作である状況を受け稲作技術普及活動及び米の販路開拓を行った。また、若者とも稲作を行い、農業へのモチベーション向上に貢献した。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者と協力して、以下の活動を行う。

- 小中学校での農業クラブ運営支援および実施補助。
- 管轄地域農民や農民グループの現状把握・ニーズ把握調査の実施。データ収集、活用。
- 農民グループ支援。レコードキーピング、マーケット調査、生産計画、販売等のグループ活動支援。
- その他配属先に求められる業務。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

サブカウンティ農業オフィサー(事務所長) 1名 50代男性、配属先スタッフ(クロップオフィサー、アグリビジネスオフィサー等) 3名

サブカウンティ内の各地区における農業普及員 3名

活動対象者:

地域のコミュニティ、農家グループ等

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・地域社会を対象とする活動の経験
- ・農林水産業および関連する加工業の知識や経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (10~25℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

SHEP